



福岡工業大学吹奏楽団 特別演奏会

■9月20日、市民会館で開催され、入場者は全国トップクラスの演奏に聞き入りました。枕崎中学校吹奏楽部の出演や枕崎高校吹奏楽部との合同演奏もありました。



さてらいとコンサート

■9月26日、桜山中学校で「みやまコンセール自主事業～さてらいとコンサート」が開催され、全校生徒が参加しました。参加者はみやまコンセルの音楽家のすばらしい演奏に感動していました。



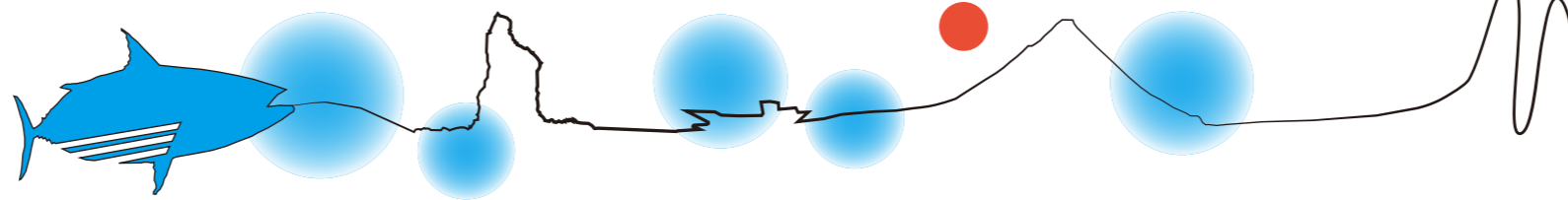
枕崎市シルバー人材センター ボランティア清掃

■10月はシルバー人材センター事業普及啓発促進月間でした。10月15日、海洋センター公園や外港公園周辺など市内4か所で会員によるボランティア清掃が行われました。



秋の収穫に感謝「豊祭(ほぜ)」

■10月28日に南方神社、29日に妙見神社で行われ、山下・水流太鼓踊り、東鹿籠太鼓踊り、山口棒踊りが奉納されました。(写真は山口棒踊り・妙見神社)



新酒まつり



農業祭

秋祭りで盛り上がる ～新酒まつり、農業祭

10月26日、「新酒まつり」と「農業祭」が開催され、それぞれの会場は、多くの人出でにぎわいました。薩摩酒造明治蔵で開催された「新酒まつり」では、恒例のふるまい酒や地元バンドによるステージなどがありました。JA南さつま枕崎支所で行われた「農業祭」では、農産物の即売会や歌謡ショーなどがありました。



自己ベストを目指して ～市小学校陸上記録会

10月23日、総合グラウンドで市小学校陸上記録会が開催され、各小学校から5・6年生が参加しました。

秋晴れのもと、児童らは100m走や走り高跳び、短縄持久とびなど8種目の競技に参加しました。自己ベストを目指し、懸命に競技に挑む選手たちの姿に、会場からは大きな声援が送られました。

最終種目の400mリレー(5年女子)では、桜山小学校(田邊杏樹さん、平山真稀さん、恐田梨桜さん、前田美咲さん)が1分03秒61を記録し、大会記録を更新しました。



総務課秘書広報係に職場体験学習で訪れた、枕崎高校2年の永江太聖さんが取材しました。



1



3



2



5



4

①会場は多くの来場者でにぎわう ②稚児行列 ③仮装大賞 ④郷土芸能披露(写真は田中馬方踊り) ⑤初披露の「枕崎鯉大トロ井」

プロの劇に感動

～平成26年度鹿児島県市町村による青少年劇場

平成26年度鹿児島県市町村による青少年劇場が10月10日、別府小学校体育館で行われ全校児童約100人が鑑賞しました。劇団仲間による劇「ほくはアフリカにすむキリンといひます」を鑑賞し、児童らは劇中のセリフに答えたり、歌に手拍子を合わせたりと劇の世界に入り込んでいる様子でした。

児童代表の長野玖隆くん(6年)は「歌がとても上手だった事と声の強弱の使い方がすごいなと思いました。とても勉強になりました。学習発表会に向けて今日の劇を参考に頑張りたいと思います」と感謝の言葉を述べました。



たくさんの笑顔こぼれる ～まくらざき秋の市

枕崎市通り会連合会(加藤隆一会長)主催の「まくらざき秋の市」が10月26日、立神通り周辺で開催され、約10,000人の人出でにぎわいました。

2回目となる「まくらざき秋の市」。今回のテーマは、「笑顔こぼれる門前横丁」。会場では各通り会による出店ブースや露天商などがずらりと並び、ステージでは仮装大賞やダンスパフォーマンス、ものまねステージショーなどがあつたほか、郷土芸能や消防団立神分団による操法披露、稚児行列と雅楽のパレードショーなどが行われました。

また、同時開催されたShow-1グルメグランプリでは、鯉の腹皮と稚内の利尻昆布がコラボレーションした新昆鯉(コンカツ)料理の「枕崎鯉大トロ井」が初披露され、ブース前では長蛇の列をつくっていました。



今年もおいしい焼酎できました ～オリジナル焼酎「天地一杯」

地元のPR活動に取り組む店舗などの有志でつくる「まの駅南薩ブロック連絡協議会」のオリジナル焼酎「天地一杯」の仕込み作業が9月24日、薩摩酒造明治蔵でありました。

原料となるサツマイモは、同会員が植え付けから収穫まで行ったものです。当日は会員10人が、麴に水と酵母を加えて混ぜ合わせた1次もろみに、細かく砕いたサツマイモを入れて混ぜ合わせる2次仕込みの作業を行いました。

天地一杯は12月1日から市内のまの駅加盟店で限定800本販売の予定です。お楽しみに。